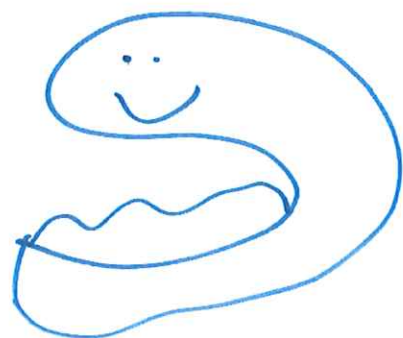
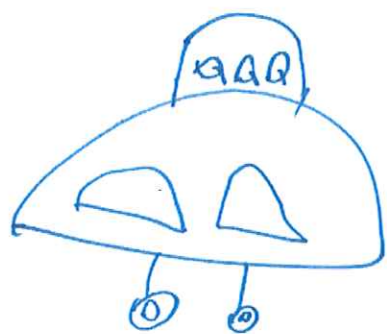


はっとこどもえん えんだより 2023ねん

5期：10月23日～11月30日



絵：3歳児（お絵描きいろいろ）

社会福祉法人 種の会

幼保連携型 認定こども園 はっとこども園

〒657-0855

神戸市灘区摩耶海岸通2丁目3-14

TEL：078-805-3810

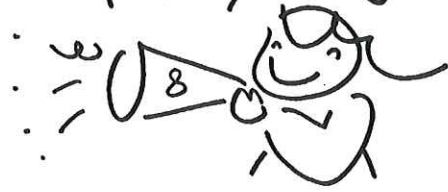
FAX：078-805-3820

携帯：080-3033-1952

Mail：hat@tanenokai.jp URL：<http://www.tanenokai.jp/>

種の会 法人本部Mail：tanenokai@jupiter.ocn.ne.jp

ねんらくします



- ★ 10月26日（木）に幼児遠足を予定しています。
詳細は、CCWでお知らせしていますので、ご確認をお願いします。
また、雨天中止ですが、幼児クラスはおにぎり弁当をお持ちください。

★ 健診について

- 11月 8日（水）内科健診（全員）
- 11月 9日（木）耳鼻科健診（4，5歳児・乳児は該当者）
- 11月22日（水）歯科健診（全員）
- 12月 4日（月）眼科健診（4，5歳児）



食欲の秋

園長 ^{かたやま} 片山

先日の運動会は4年ぶりに2～5歳児が一堂に会する中で無事開催できました。多くの方にご来場頂けたことで、体育館いっぱい歓声が響きました。心ある大きなご声援がきっと子ども達に届いていたことと思います。《キレイにできた》姿も良いですが、子どもたちが葛藤しながら工夫した場面やトラブル・ケガが起きた時に立ち直る姿、子ども達同士で高めあっている姿に成長を感じられたのではないのでしょうか。園は一人ひとりの子が自分を信じ、周囲の仲間を信じられる保育内容やその過程を大切にします。「根拠ある自信」が訪れるよう様々な体験を提供し、子どもを信じ、子どもの力を引き出していけるような関わりを職員一同、今後とも実践して参りたいと考えています。

「食欲の秋・スポーツの秋・読書の秋・・・」とさまざまなものに「秋」がつくのもこの季節の特徴です。皆様は秋と言えば何を思い浮かべ、何をしたくなるでしょうか。

秋は稲が十分に実り、栗やさつまいも、ぶどうなどの作物が最も豊かになる時期です。かつては秋に作物が実るからこそ「食欲の秋」と言われていたのかもしれませんが。

秋になると食欲が増す科学的な根拠もあるようです。

・幸せホルモンの「セロトニン」が増える

人間は日光を浴びる時間が少なくなると、セロトニンと呼ばれるホルモンの分泌が少なくなります。セロトニンには人の心を安定させる作用と、満腹中枢を刺激して食欲を抑える働きがあります。つまり秋は日照時間が短くなるため、セロトニン分泌も減少して食欲が増すということのようです。

・基礎代謝が増してくる

人の身体は寒さを感じると体内に取り込んだエネルギーや脂肪を燃焼させることで、体温を維持しようと働き始めます。体温維持にエネルギーが消費されるため、消費されてしまった分を食事で補おうとして食欲が増すそうです。

・夏バテから回復する

最後の説は夏の暑さで弱った体が、気温の低下と共に機能を取り戻すというものです。人間の身体は自分の体温に近い気温ほど辛く感じやすく、気温が体温を超えると体の熱を発散できずに食欲不振や疲労という形で夏バテが現れます。そして秋になると熱でダメージを受けた体が回復して食欲が戻ることで、食欲が増したように感じるようです。

食欲の秋、つい食べ過ぎて体重増加し、場合によっては病気に進展することも考えられます。食べ過ぎの体調不良を防ぐには、噛む回数を増やし、普段よりゆっくりと食べること。これにより満腹中枢を刺激し、ヒスタミン分泌を活性化させ食欲を抑える効果が得られるようです。キノコ類や海藻類などの低カロリーの食品を選ぶこと。また人間には感覚特異的満腹感という、美味しいものを食べた時に満腹感を感じさせるシグナルがあるので、少しでも風味が豊かなものを取り入れること。科学的な根拠に基づいて考えると納得ですが、昔の日本人は暮らしの中で自然と食欲の秋という考え方を生んでいました。四季の区別がある日本だからこそその発想です。子ども達に秋の季節感を味わってもらえるよう、毎日の給食や食育・保育を創意工夫しながら進めて参ります。



地域との連携

主幹保育教諭 はしもと 橋本

運動会では、子ども達からたくさんの感動をもらい、力や可能性を感じる瞬間でした。そして、子ども達の成長は秋の青空のように天高く、これからも無限に広がり高まっています。今後も、園の理念にもある「みんなでみんなを・・・」の精神に基づいて成長を見守り関わってきたいと思っています。その中にあるはっとと地域との関わりをご紹介します。

地域との連携で大切にしていきたいこと

『様々な人や物・場所とふれ合う機会の充実』

- ・子どもが保護者や地域とふれ合う中で、人や物、場所を大切にする力や人とつながる力、豊かな心を育む。
- ・地域の資源を積極的にいかし、地域ぐるみの子育て支援を行なう。
- ・子ども達がふれ合うだけでなく、地域と保護者の方々・保護者同士のふれ合いやつながりをもつ。

はっとことも園で取り組んでいる内容

☆地域の親子交流☆

- 親子ふれあい広場
毎月第2・4水曜日に就園前の親子が保育教諭と一緒に遊びます。
- タッチケア
親子でベビーマッサージやふれ合い遊びをします。
- 園庭開放
毎日、午前中親子で園庭で遊んでいただけます。
- 給食体験
地域の親子の方対象に、給食を食べながら食についての相談会をしています。

☆地域の方との交流・催しの参加☆

- 焼きいも大会（全園児）
地域の方に来ていただき、炭に火を付けたりお芋を焼いたりして、一緒に焼き芋を食べます。
- やりきるクッキング（5歳児）
食材をグルメシティに買いに行き、お店の方やお客さんと挨拶や会話をして交流をします。
- あおぞら広場（今年は11月11日（土））
六甲道駅前の広場で、地域の親子を対象に遊びのブースを設け交流をします。
- 愛の餅つき大会（4・5歳児）
4年ぶりに開催されます。灘区の保育施設の子ども達が集まり、お餅つきや王子動物園で遊びます。



はっと



☆施設等の活用・交流☆

- 渚中学校との交流（3・4・5歳児）
11月に3年生のお兄さんお姉さんと一緒に絵本を見たり、ゲームや鬼ごっこをしたりします。
- 灘の浜小学校との交流（5歳児）
3月に1年生が企画した遊びをグループに分かれて遊びます。
- なぎさ・灘の浜児童館との交流（5歳児）
館長先生と遊んだり、おやつを食べたり、小学生と遊んだりします。



0さい
おひさま

かじはら 未口
たたら いずみ
多々良 泉

0歳児 5期 (10月23日~11月30日)

秋を味わう期

- 【ねらい】 秋を感じながら様々な遊びを楽しむ
- 【うた】 ♪どんぐりころころ ♪こぎつね ♪やきいもグーチーパー など
- 【わらべうた】 ♪かれっこやいて ♪あしあしあひる ♪お寺の和尚さん など
- 【主な活動】 戸外遊び(葉っぱ・落ち葉)・散歩・絵の具など
- 【食育】 梨(10月) さつまいも(11月)

泡あそび

泡遊びをしました。お集まりで絵本「もりのお風呂」を読み、「ごしごし しゅっしゅっ」のフレーズに合わせて、身振りで体を“ごしごし”と洗う姿もあり泡遊びへの期待が感じられました。

タライの中に水と石けんを入れて子ども達とぐるぐる〜とかき混ぜると、みるみるうちに真っ白な泡がたくさんできました。手を突っ込んでみたり、泡を摘まんでみたりとても積極的な子ども達。タライに自ら入り、腕や足に泡をのせ全身で泡を味わっている子もいました。

「ふわふわ」「もこもこ」などの感触を知り、楽しむことができました。



かきかき・ぺたぺた

画用紙にクレパスでお絵かきをしたり、シールを貼ったりして遊びました。クレパスをグーの手でしっかりと持ち、画用紙からはみ出してしまうくらい大きく腕を動かして線を描いたり「ぴゅーん」「てんてんてん」と保育者の言葉に合わせてクレパスを動かしたりする姿もありました。

シール貼りでは台紙を折って渡すと指先で剥がして、画用紙に貼ろうとしていました。最初は机にくっついてしまうこともありましたが、何度か保育者と手を添えてやっていくうちに自分で画用紙まで貼ることができて「貼れたね」と言うと、拍手をして喜び姿もあり達成感を味わっていました。

出来上がった作品は、お散歩バックにして秋の散歩を楽しみたいと思います。





1さい
おひさま

かいはら すすぐち
梶原 未口
たたら いずみ
多々良 泉



1歳児 5期 秋を味わう期（10月23日～11月30日）

- 【ねらい】 個々に合った生活リズムの中で、自然物を使った感触遊びをする
- 【うた】 ♪大きな栗の木の下で ♪どんぐりころころ ♪こぎつね
♪やきいもグーチーパー ♪まつぼっくり
- 【わらべうた】 ♪かれっこやいて ♪お寺の和尚さん
♪トウキョウト ♪あしあしあひる など
- 【主な活動】 戸外遊び 葉っぱ・落ち葉遊び 感触遊び 散歩 など
- 【食育】 柿（10月） さつまいも（11月）
- 【異年齢活動】 クローバーデイ 乳児交流



～いろいろな粘土で遊んだよ～

今までに小麦粉粘土・米粉粘土・油粘土と、さまざまな粘土の感触を味わってきた子ども達。4期では紙粘土に触れました。固くなっている紙粘土を渡すと「あれ？」という表情。いつも、柔らかい粘土（小麦粉粘土、片栗粉粘土）に触っているのどこか不思議そうにしていました。お月見をイメージして、紙粘土を丸めたり転がしたりと、それぞれ子ども達が思い思いの粘土のお団子をたくさん作りました。1歳児の子が、0歳児のお友達をたくさん気にかけて、丸めた粘土を「いる？」「はい、どーぞ」と渡したり、0歳児が触って遊んでいた粘土が下に落ちてしまうと「おちたよ、はい」と拾ってくれる姿があったり、紙粘土だけでなく優しさにもたくさん触れることができた活動でした。



～食育 きのこ～

えのき・しめじ・しいたけの3種類の食育を行ないました。普段から給食にたくさんきのこが入っているので、子ども達にも馴染みがあり「きのこー！」と喜んでいたり子ども達。3種類のきのこを一生懸命割いて「できたー！」と喜んだり、きのこの匂いを嗅いで「いいにおい」と言ったりしている姿が見られました。子ども達が割いたきのこは、ベーコンと一緒に炒めてみんなで食べました。「おいしい！」「おかわりちょうだい」と、たくさん炒めたきのこがすぐになくなりました。





2さい なぎさぐみ

のりこ 能宗・福岡・まえだ

【5期】秋を味わう期（10月23日～11月30日）

【テーマ】 いろいろな秋を楽しもう～秋の自然・秋の生き物・秋の食～

【室内活動】 米粉粘土、のり遊び、どんぐり制作（絵画、紙粘土）、楽器遊び

【うた】 ♪やきいもグーチーパー ♪どんぐりころころ ♪やまのおんがくか など

【わらべうた】 くまさん くまさん・かれっこやいて・おてらのおしょうさんなど

【集団遊び】 うらら・ルールのある遊び・ミニパラ・表現遊び など

【戸外活動】 園庭遊び・散歩（近隣の公園）

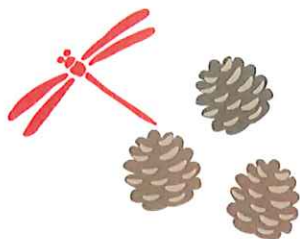
【異年齢交流】 クローバーデイ・乳児交流・幼児クラスと散歩・ムーブメント

【栽培】 冬野菜を育てよう（苗の植え付け・水やり）

【食育】 栗（10月） きのこと（11月）

初めての運動会を経験して

楽しみにしていた初めての運動会が終わり、なぎさ組の子ども達は、一回り大きくなったように感じます。2人組の競技を練習しながら、お友達をより意識するようになり、なぎさ組全体でお友達同士の会話や関わりが増えて、以前よりも賑やかになったように感じます。また、3、4、5歳児のお兄ちゃん、お姉ちゃんの体操やかけっこを見て「すごいね」「はやいね」と、輝いている姿に圧倒されながらも、次への期待を持っているようでした。子ども達は達成感や共感性だけでなく、葛藤も感じ、たくさん成長した姿が見られました。



秋の自然を感じよう

園庭遊びやお散歩がしやすい季節になりました。秋には、虫が登場する歌や、秋の実りを感じられる歌がたくさんあります。なぎさ組では、秋の自然とたくさん触れ合い、季節を五感を通して感じられる活動をしていけたらと思います。





藤村・高橋

5期（10月23日～11月30日）

- 【テーマ】 秋の自然を感じよう・異年齢活動
- 【絵画・製作】 秋の葉っぱで衣装作り
- 【うた】
 - ♪まつぼっくり
 - ♪どんぐりころころ
 - ♪まっかな秋
 - ♪やきいもグーチーパー
 - ♪大きな栗の木の下で
 - ♪ドレミのうた
- 【異年齢活動】 秋祭り・フリーデー・秋の遠足・中学生交流
- 【楽器】 トライアングル
- 【クッキング】 かぼちゃのおだんご
- 【園外活動】 近隣の公園に散歩

うんどうかい頑張ったよ

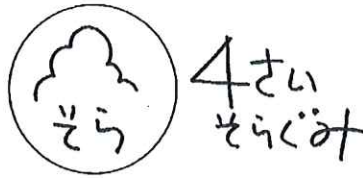
運動会に向けて、ふれあい遊びやゲーム遊び、リトミックなど様々な活動をしました。お稽古を通して、友達が頑張っているときに「頑張れ、頑張れ」と大きな声で応援をしたり「～できたね、すごいね」と認め合う姿、喜び合う姿、友達と協力して頑張ったり挑戦する姿など、様々な姿を見せてくれ、にじ組の成長を日々感じていました。

「一緒にしよう」と子ども同士で誘い合い、誘われたら「頑張ろう」と挑戦する姿が見られ、友達がいたからこそ楽しく取り組むことができたと感じます。

お月見クッキング

お月見クッキングでお団子を作りました。白玉粉を触り「ザラザラしてる」「砂みたい」と感触を楽しみました。白玉粉と水を加え「大きなまるい団子作る」「小さい団子作ろう」と子ども達の好きな大きさにまるめ、個性溢れた可愛い団子が完成しました。「おいしくな～れ」とみんなで唱えて、茹で上がったお団子にきなこやあんこをのせて食べました。「おいしい」「お団子を作るのが楽しかった」と、みんなで楽しくおいしくいただきました。





稲穂

5期（10月23日～11月30日）

【テーマ】	秋・さつまいも・異年齢活動
【絵画・製作】	さつまいも畑を作ろう
【うた】	♪まつぼっくり ♪どんぐりころころ ♪やきいもグーチーパー ♪いもほり ♪そうだったらいいのにな
【農育】	芋ほり・冬野菜の種まき
【クッキング】	さつまいものクッキング
【異年齢活動】	秋まつり・フリーデー・秋の遠足・中学生交流
【園外活動】	散歩・秋の遠足
【外部講師】	ダンスオブハーツ

とんでくぐって

お稽古というよりは、ゲーム遊びをしている感覚で楽しみながら参加していた子ども達。どのようにすればスピード感がでるのか、どのようにすれば勝てるのかなど繰り返していくうちに子ども達のなかでスピード感や競争心を意識する姿が見られました。お稽古のなかで勝ったという経験から思いっきり喜び「もう1回したい」と思えたり、負けた経験から悔しくて涙を浮かべて「悔しい…次は絶対に勝つ」と次にどのようにしたら勝てるのか考えたりする姿が見られました。「応援をされるとがんばろうってなる」「はやく進んだら勝てる」などみんなで案を出し合いました。競争する面白さを味わい、勝ってうれしい経験、負けて悔しい経験が子ども達を強くしてくれたと思います。

パラバルーン



そら組になり大きなパラバルーンができることに憧れの気持ちが強く、目を輝かせていました。パラバルーンの曲を初めて聴いたときには「これ知ってる!」と、手や足を動かしながら聴いていた姿が見られました。見本の動画を観始めてから振り付けを覚えるところが増えてくると「一緒にしよ!」と、友達と手を取り合いながら向かい合って動画に合わせて身体を動かしていました。お稽古ごとに自分達の動画を観ながら、みんなで気づきを共有しました。3種類のウェーブの動きの違いを発見し「ここは忍者座りでするウェーブだよ」「これは立って上まで手を上げる」など、お稽古中に声をかけ合う姿が見られました。みんなでひとつになり、うまくいった経験がこれからのそら組の団結力を高めてくれると感じています。



5さい
かもめぐみ

ひらくり
平栗

 5期 (10月23日~11月30日)

- 【テーマ】 秋の自然物で遊ぼう 異年齢活動を楽しもう
- 【絵画・製作】 ハロウィン製作 どんぐりころがし 落ち葉でフロッタージュ
- 【うた】 ♪おばけのカボチャ ♪まっかな秋 ♪まつぼっくり
♪きみのこえ ♪せかいがひとつになるまで
- 【ピアノカ】 きらきらぼし・かえるのうた
- 【食育】 ハロウィンクッキング 秋の食べ物の食育
- 【農育】 冬野菜の栽培 (グループ)
- 【異年齢活動】 秋の遠足・秋祭り・中学生交流
- 【園外活動】 散歩 (近隣の公園) よいこのつどい 秋の遠足
- 【外部講師】 ダンスオブハーツ



運動会ありがとうございました！

9月から運動会に向けて本格的なお稽古が始まり、子ども達それぞれに様々な気持ちと葛藤しながらお稽古を頑張ってきました。競技「台風の目」では、お稽古の中で勝った喜びや負けた悔しさを味わい、回数を重ねるたびに子ども達の勝敗へこだわる姿が増えていきました。そして勝負を終えるごとにチームで集まり「どうしたら早く進むことができるのか」と勝つためにチーム内で作戦を考えました。自分達の動画を見ることで「こうしたら勝てるかも」と沢山気が付き、みんなで「よしやってみよう！」と取り組む姿に、子ども達の団結力を感じました。

組体操では仲間集めから始まり、笛の音に合わせて動くことを覚え、場所取りの仕方や向きなども意識しながらお稽古を進めていきました。友達と見合いっこをしたり、動画で見たりしながら「どんな姿がかっこいいのか」をみんなで話し合い、「自分だけが頑張るのではなく23人で頑張る」「だれとでも・どこでも」を合言葉に、100点満点の組体操を目指しました。友達とぶつかりあう経験から譲る気持ちが芽生えたり、気持ちを切りかえて最後までやりきったりと、お稽古の中で成長している子ども達の姿がとても印象的で「かっこいい姿をみせたい」という子ども達の思いが伝わってきました。

運動会当日は堂々とした姿で行進し、友達と力を合わせて競技、リレー、組体操に取り組む子ども達のかっこいい姿を見てもらうことができました。そして、クラスだけでなく体操リーダーや子どもアナウンス、お手本など様々な場面で年長児として活躍する姿はとても輝いていました。運動会を通してクラスの団結も深まったのではないかと思います。



つりのせいせい

やまもと
山本

さわやかな秋風によって、キンモクセイの甘い匂いが感じられるこの頃、園内で「はっとまつり」が開催されました。子ども達は前日からとても楽しみにしていた様子で「明日お祭りやんな〜?」「違うで、ハロウィンパーティーやで」「何をするのか楽しみ!」と期待に胸を膨らませていました。

お祭り当日の朝、放送で祭囃子が聞こえてくると「なんの音かな?なんだか楽しそう!」「みんなが揃って並んだらもう行ってもいい?」と待ちきれない様子でした。

『おめんづくり』『スーパーボールすくい』『的当て』『お化け屋敷』『宝さがし』『コイン落とし』の6つのブースに分かれており、いつも給食を一緒に食べている異年齢のグループの6人で集まり、好きなブースから周っていき、1つが終わるごとに1人ひとりが持っているスタンプカードにスタンプが押されます。「全部スタンプもらって2周目もいくねん!」「早く全部集めたい!」とやる気満々でスタートしました。

6つのブースより、2つエピソードを紹介します。『お化け屋敷』では「怖いから行きたくない〜!」と言っていた子に、同じグループのお兄ちゃんお姉ちゃんが「さっき作ったお面をつけていけば大丈夫だよ!」と励まし、涙がちょっぴり出たけれどゴールすることができ「もうへっちゃらだもんね!」と笑顔を見せてくれました。

『おめんづくり』ではオリジナルのお面を作り、耳をつけたり目をかいたり、好きな模様を施してこだわりの1枚ができ上がっていました。最後の盆踊りの時も、お化け屋敷の中でも身に付け大切にしていました。また、おひさま組、なぎさ組の子も遊びに来てくれ、お祭りの雰囲気を楽しみました。

その後の給食は、お祭りだけの特別メニュー「焼きそば」「フランクフルト」「枝豆」「豚汁」でした。屋台風で普段とは違う容器に盛り付けられた給食に「うわあ〜!」と目を輝かせていました。

11月には、子ども主催の「お祭りごっこ」をする予定です。今回のはっとまつりで経験した楽しさや、面白さをもって、子ども達の柔軟な発想でどんなごっこ遊びをするのか考えるだけでワクワクします。子ども達がつくるお祭りごっこが今からとても楽しみです。



お台所の先生から

こんどう とう井
近藤 戸井

◆◆ 新米の季節 ◆◆

秋になり新米の季節がやってきました。まず新米とは秋に収穫され、12月31日までに精米され、包装されたお米の事を言います。お米は大変栄養価の富んだ食品です。お米に含まれる主な栄養成分は炭水化物で、その他にもタンパク質、カルシウム、鉄、マグネシウム、亜鉛、ビタミンB1、ビタミンB2、食物繊維が含まれています。お米を取り入れた食生活は、体に必要な栄養素をバランス良く含んでいる優れた食品であるという点に加え、主食のお米におかずを組み合わせることで更にバランスの取れたものになるというメリットがあります。また、米の成分のでんぷん質は体の中でブドウ糖に変わり、エネルギー源となります。このエネルギーは脳の働きを活性化する役割を担っています。そんなお米の季節ならではの美味しさをお家でも味わってみて下さいね。はっとりこども園では、お米を五分づきに精米したものを使用しており、栄養価(特にビタミンBや食物繊維)が白米よりも高いため、手軽に栄養を摂取することが出来ます。分づき米とは、玄米から精米する際、一部のぬかを残したお米です。(3割のぬかを削ったものが三分づき、7割のぬかを削ったものが七分づき)白米のように食べやすく、玄米のように栄養価が高い分づき米をよかったらお家にも取り入れてみて下さい。



◆ 給食レシピを掲示しています ◆

ディスプレイの上に、昼食やおやつレシピを定期的に掲示したり、インスタグラムでもUPしたりしています。子どもたちの人気メニューや、栄養士が選んだご家庭で作ってほしい栄養のあるメニューです。ぜひお家で作ってみて子どもたちの反応や感想などを聞かせて頂けると嬉しいです。

「給食に出る〇〇レシピを知りたい」や、「〇〇を使ったレシピを教えてください」等、リクエストがあれば、いつでも受け付けていますので調理室に声を掛けてくださいね。





ほけんだより

看護師 ならき 榎木

10月に入ってやっと秋の気配が感じられるようになってきました。これからさらに1日の寒暖差も激しくなってきます。空気の乾燥は、インフルエンザをはじめ、さまざまな病気の感染が心配されます。規則正しい生活の習慣、うがい、手洗いをしっかりとするなど、予防に努め、毎日を楽しんで過ごしましょう。

<9月の感染症>

インフルエンザA

ヒトメタニューモウイルス感染症



<11月の健診のお知らせ>

内科健診：11月8日（水）13時～

耳鼻科健診：11月9日（木）13時～

歯科健診：11月22日（水）10時～

風邪の予防にビタミン

風邪がはやる前に予防を心掛けましょう。

<ビタミンA>：皮膚と目の健康
鼻やのどや胃の粘膜の形成に欠かせないビタミンです。

ビタミンAが不足すると鼻やのど粘膜が乾燥し、風邪のウイルスが侵入しやすくなります。緑黄色野菜などに多く含まれています。

ビタミンC



<ビタミンC>：免疫力アップ
粘膜を強くし、防いで防ぎきれないウイルスに挑戦します。

ウイルスに対する抵抗力を高める働きをします。

<動きやすい服装>

こども園での服装は「活発に遊べる」という点を優先して頂きたいと思います。これからの寒い冬も快適に過ごせる服装を考えましょう



<下着を着る>

保湿性、吸湿性を考えると、綿100%で半袖のもの。

Tシャツは下に着るとごろごろして動きにくくなるので下着の代わりにはなりません。



<薄着の重ね着>

重ね着をすると、服と服の間に体温で温まった空気の層ができ、厚手のもの1枚着るより保温性が高まります。薄手の重ね着なら、動きやすく機能的です。

<着脱しやすいもの>

ファッション性よりも、ひとりで着脱しやすいものが良いでしょう。



体育遊び

難波

4期では運動会に向けた期でしたので、運動会に向けての内容を少し含んだ活動を行なってきました。5期は、秋を味わう期です。秋は食欲の秋、読書の秋、運動の秋という事で、体育遊びではたくさんの運動を行なっていきます。引き続きサーキット運動で、身体の使い方を学びつつ、これから涼しくなってくる季節ですが、たくさんの汗をかきながら活動を行なっていきます。

【取り組みとねらい】

サーキット運動

○3歳児クラス

U型サーキット

- ・複合動作（・・・しながら・・・する）を経験していきます。
- ・これまで行なってきた基本動作（渡る・登る・ぶらさがる・走る・跳ぶなど）を確かなものにする。

○4歳児クラス

U型サーキット

- ・複合動作①（・・・しながら・・・する、という2つの動作を同時に行なう）をたくさん経験し、動作を確かなものにする。
- ・複合動作②（・・・しながら・・・して・・・する、というように1つの動作に3つ以上の動きを同時に行なう）を経験していく。

○5歳児クラス

U型サーキット

- ・複合動作②（・・・から・・・して・・・する、という3つの動作を同時に行なう）を確かなものにする。
- ・複合動作③（上肢は・・・しながら、下肢は・・・しながら・・・するというように、1つの動作に上肢と下肢を同時に行なう）を経験する。

ポイント指導

・3歳児クラス

- ・マット「前回り」⇒支持をしながら、まっすぐ回る。回転力を生んで回る。
- ・鉄棒「つばめ」⇒鉄棒で腕支持を行なう。（腕を伸ばし支える）

・4歳児クラス

- ・マット「坂付き後転」⇒坂を使って後ろに回る。
- ・跳び箱「開脚とび」⇒助走から両足踏み切り、跳び箱を押しながら身体を支える。
- ・鉄棒「坂付き逆上がり」⇒坂を使って逆さになる感覚を身につける。

・5歳児クラス

- ・マット「側転導入」⇒横に回転する感覚を身につける。
- ・跳び箱「開脚とび」⇒両足踏み切りから、足を開き、跳び箱を押しながら体重移動を行ない跳び越す。
- ・鉄棒「逆上がり」⇒けり足と、振り上げのタイミングを合わせて回る。



保護者の皆さまへ

こども園へご意見やご相談がありましたら、いつでもお声掛けください。

また、卒園後も変わらずお待ちしております。お子様はもちろん、保護者の方も
お顔を見せて頂き、お話が出来れば嬉しく思います。

担当：橋本